

令和9年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和8年8月14日

上場会社名 株式会社RISE 上場取引所 東
コード番号 8836 URL <http://www.rise-i.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 芝辻 直基
問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 山口 達也（TEL）03-6632-0711
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 令和9年3月期第1四半期の業績（令和8年4月1日～令和8年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
9年3月期第1四半期	43	—	△31	—	△31	—	△31	—
8年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
9年3月期第1四半期	△0.82	—
8年3月期第1四半期	—	—

（注）当社は、令和8年3月期第1四半期は連結業績を開示しておりましたが、当第1四半期から非連結での業績を開示しております。そのため、令和8年3月期第1四半期の実績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
9年3月期第1四半期	1,480	1,401	94.7
8年3月期	1,519	1,436	94.5

（参考）自己資本 9年3月期第1四半期 1,401百万円 8年3月期 1,436百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
8年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
9年3月期	—				
9年3月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注）上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 令和9年3月期の業績予想（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	196	12.5	△5	—	△4	—	△6	—	△0.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

9年3月期1Q	96,013,277株	8年3月期	96,013,277株
9年3月期1Q	66株	8年3月期	66株
9年3月期1Q	96,013,211株	8年3月期1Q	96,013,212株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実績を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A 種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
8 年 3 月期	—	0.00	—	61.75	61.75
9 年 3 月期	—				
9 年 3 月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2026年6月15日付適時開示「(開示事項の経過) 連結子会社の異動(株式譲渡) 完了及び優先株式に係る剰余金の配当に関するお知らせ」の通り連結子会社でありましたFREアセットマネジメント株式会社の全株式について、譲渡が完了し、FREアセットマネジメント株式会社は当社の連結子会社から除外されました。当第1四半期会計期間末において連結子会社が存在しないことから、当第1四半期より非連結の四半期財務諸表を作成しております。なお、前年同四半期は連結財務諸表を作成しており、比較対象となる前年同四半期の個別四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

当第1四半期累計期間における日本経済は、ウクライナ情勢、中東情勢の今後の成行き等により世界経済への大きな懸念が広がり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社は、不動産賃貸事業を収益の柱として事業を推進しております。既存の賃貸借契約先との関係は良好に保たれており賃料収入は順調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は43百万円、売上総利益は39百万円、営業損失は31百万円、経常損失は31百万円、四半期純損失は31百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

当第1四半期会計期間における総資産は、1,480百万円となり、前事業年度末に比べて38百万円減少しました。流動資産は、現金及び預金が32百万円、前払費用が5百万円減少したこと等により前事業年度末より40百万円減少し193百万円となりました。固定資産は、1百万円増加し1,287百万円となりました。主な要因は、減価償却費計上により1百万円、譲渡により関係会社株式が2百万円それぞれ減少しましたが、建物附属設備が5百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、79百万円となり、前事業年度末に比べて3百万円減少しました。主な要因は、未払費用が7百万円増加しましたが、1年内返済予定の長期借入金が8百万円、未払消費税等が1百万円、固定負債のその他が1百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、1,401百万円となり、前事業年度末に比べて34百万円減少しました。これは、四半期純損失31百万円の計上により利益剰余金が、優先株式に対する配当実施により2百万円資本剰余金がそれぞれ減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、本日公表の「非連結決算への移行に伴う令和9年3月期通期個別業績予想及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和8年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和8年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	221	189
原材料及び貯蔵品	0	0
前払費用	8	2
その他	3	1
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	233	193
固定資産		
有形固定資産		
建物	813	819
減価償却累計額	△723	△724
建物（純額）	89	94
構築物	0	0
減価償却累計額	△0	△0
構築物（純額）	0	0
工具、器具及び備品	4	4
減価償却累計額	△3	△3
工具、器具及び備品（純額）	1	1
土地	1,169	1,169
有形固定資産合計	1,261	1,265
無形固定資産		
ソフトウェア	0	0
無形固定資産合計	0	0
投資その他の資産		
投資有価証券	6	6
関係会社株式	2	—
長期貸付金	54	54
その他	15	14
貸倒引当金	△53	△53
投資その他の資産合計	24	21
固定資産合計	1,285	1,287
資産合計	1,519	1,480

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和8年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和8年6月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	10	2
未払費用	20	28
未払法人税等	1	0
未払消費税等	1	—
前受収益	10	10
預り金	1	1
流動負債合計	45	43
固定負債		
退職給付引当金	1	1
その他	36	34
固定負債合計	37	35
負債合計	83	79
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金		
資本準備金	85	85
その他資本剰余金	1,528	1,526
資本剰余金合計	1,613	1,611
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△277	△309
利益剰余金合計	△277	△309
自己株式	△0	△0
株主資本合計	1,436	1,401
純資産合計	1,436	1,401
負債純資産合計	1,519	1,480

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	当第1四半期累計期間 (自 令和8年4月1日 至 令和8年6月30日)
売上高	
不動産賃貸事業売上高	43
売上高合計	43
売上原価	4
売上総利益	39
販売費及び一般管理費	70
営業損失(△)	△31
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	0
償却債権取立益	0
雑収入	0
営業外収益合計	0
営業外費用	
支払利息	0
営業外費用合計	0
経常損失(△)	△31
税引前四半期純損失(△)	△31
法人税、住民税及び事業税	0
法人税等合計	0
四半期純損失(△)	△31

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 令和8年4月1日 至 令和8年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、不動産賃貸事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 令和8年4月1日 至 令和8年6月30日)
減価償却費	1百万円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。